

株式会社えがお 熊本大学薬学部と共同研究体制を構築

— 新たな商品開発に向けた共同研究講座を設置 —

総合健康関連企業の株式会社えがお(熊本市東区東町4-10-1/代表取締役社長 北野忠男)は、この度、国立大学法人熊本大学と提携し、2015年7月1日より共同研究講座「えがお—熊本大学薬学部機能性食品共同研究講座」を設置いたします。

本共同研究講座における研究は、(株)えがおと熊本大学薬学部、薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター(薬用植物学)が、産学連携による新規有用植物を原料とした機能性食品の開発を前提に、有用植物を探索、その機能を解明することを目的としており、有用植物に関する研究の第一人者である、熊本大学薬学部薬用植物学分野の渡邊高志教授のこれまでの研究成果を活用した研究です。

また、熊本大学薬学部が推進している街角オアシス薬用植物園・薬草パークを目指す「薬草パーク構想」においても、タイアップを行います。

(株)えがおでは本共同研究講座の設置に伴い、有用植物の更なる研究を進め、機能性食品の新規開発に繋げるとともに、地元企業として産学連携により地域活性化を図ることを目指します。